

解答

- 問1 (ア) No. 1 4 No. 2 1 No. 3 2
 (イ) No. 1 2 No. 2 3
 (ウ) No. 1 4 No. 2 3
 問2 (ア) 4 (イ) 2 (ウ) 1
 問3 (ア) 2 (イ) 3 (ウ) 1 (エ) 4
 問4 (ア) 3.4 (イ) 4.1 (ウ) 5.3 (エ) 6.1
 問5 [例] What[Which] country did you like
 問6 (ア) 2 (イ) 5 (ウ) 6
 問7 (ア) 2 (イ) 3
 問8 (ア) 1 (イ) 4 (ウ) 4

配点

- 問1 各3点×7=21点
 問2 各2点×3=6点
 問3 各3点×4=12点
 問4 各4点×4=16点
 問5 5点
 問6 各5点×3=15点
 問7 各5点×2=10点
 問8 各5点×3=15点

一採点基準一 問4 各完答。

[解説]

- 問1 (ア) No. 1 サキが着ているセーターは母親が作ったもの。「あなたのお母さんはセーターを作れるのですか」→「はい、私の母はセーターを作るのがとても好きです」 No. 2 前半の会話から、サキが昨夜、夜遅く寝たことがわかる。「あなたは何時に寝ましたか」→「2時に寝ました」 No. 3 ひまなときにはテレビでスポーツ観戦を楽しむというサキに、ケビンが「どんな種類のスポーツですか」とたずねている。「私は野球やサッカー、バスケットボールが好きです」が適切。
 (イ) No. 1 スティーブの1番目の発言に You're a good singer! とある。「スティーブは、ユリカは歌が上手だと思っています」が適切。 No. 2 いっしょにテレビゲームをすることについてのユリカとスティーブの対話。ユリカの最後の発言「明日はどうですか」にスティーブは「いいですよ」と応じている。「スティーブは明日、ユリカと新しいテレビゲームをするつもりです」が適切。
 (ウ) No. 1 ①「今は9時」で「出発するまでに20分ある」ので、出発時刻は9時20分。②「そのあと、私たちとお年寄りはいっしょにクッションを使って簡単なゲームをする予定です」とある。③ 老人ホームに到着するのは午前10時頃。老人ホームを出発するのは午後3時なので、滞在時間は約5時間。 No. 2 ④「(ハヤトは) 古い美しい歌を習った」とあるので、「たくさんのことを私に教えてくれてありがとうございます」。⑤ 老人ホームでお年寄りのためにハヤトがしたいと思っていることを考える。「ギターをひく」が適する。
- 問2 (ア)「…はくは遅れます」 いっしょに映画を見る予定のデイビッドとミサの電話での対話。ミサがもう家を出ているのに対してデイビッドはまだ家にいること、直後にデイビッドがミサに謝っていることから考える。(イ)「自転車に問題があつて、はくはそこへ歩いていきます」直前のミサの発言「どうしたのですか」は、デイビッドが遅れる理由をたずねるもの。後半の「歩いていきます」よりデイビッドの自転車が使えなくなったことがわかる。
 (ウ)「私はあなたを待ちます」映画が始まるまでに時間は十分にあることや、直後の for にも着目して考える。
- 問3 (ア)「すべての生徒は明日、8時前に来なければなりません」(have[has] to+動詞の原形)「～しなければならぬ」 every student は3人称・単数扱い。現在の文なので has。(イ)「あなたは教科書に書かれたその単語が読めますか」 the word を〈過去分詞+語句〉で後ろから修飾し「～された…」の意味にする。(ウ)「私はその駅で電車を降りて、そこから動物園まで歩きました」 get off ～「(乗り物)を降りる」(エ)「あなたの息子さんは長い間ピアノをひいているのですか」過去から現在まで継続する動作を表す現在完了進行形の疑問文。
- 問4 (ア) I wish she were more interested in going outside. 「外に行くことに彼女がもっと関心があったらよいのに」 仮定法の文なので、現在の内容を表すのに動詞の過去形を用いる。be more interested in ～で「～にもっと関心がある」。(イ) How long have you lived there? 「あなたはどのくらいの間、そこに住んでいますか」 現在完了(継続)の疑問文で期間をたずねる。(ウ) What do you want me to cook? 「あなたは私に何を料理してほしいですか」(want+人+to+動詞の原形)「(人)に～してほしい」(エ) Can I call you Kazu? 「私はあなたをカズと呼んでもいいですか」 call A B 「AをBと呼ぶ」

問題(ア) No. 1

Kevin : I like your sweater very much, Saki. When you wear it, you look so nice. Where did you buy it?

Saki : Thank you, Kevin. I didn't buy it. My mother made it for me.

Kevin : Oh, can your mother make sweaters?

Saki : (チャイム)

No. 2

Kevin : Good morning, Saki. Did you sleep well last night?

Saki : No, Kevin. I couldn't sleep well. I played a video game late at night.

Kevin : Oh, after I play a video game too long, I can't sleep well, either. What time did you go to bed?

Saki : (チャイム)

No. 3

Kevin : What do you usually do when you are free, Saki?

Saki : I often enjoy watching sports on TV.

Kevin : What kind of sports?

Saki : (チャイム)

問題(イ) No. 1

Yurika : Steve, thank you for coming to our concert last week. Look at the pictures of our performance!

Steve : Oh, Yurika, you and your friends were so cool! You're a good singer!

Yurika : Thank you.

Steve : Is the girl playing the guitar next to you Kana?

Yurika : Yes, she is great. The girl playing the drums is a new member, Moe.

Steve : You're all good musicians! I want to listen to your songs again.

No. 2

Yurika : Steve, I got a new video game you wanted to play.

Steve : That's good, Yurika!

Yurika : Let's play it at my house this afternoon.

Steve : Thank you, Yurika, but I must go shopping with my mother. My parents are going to invite my grandmother tonight. We need some things.

Yurika : I see. How about tomorrow?

Steve : OK. I'll call you later.

問題(ウ)

Good morning, everyone. We are going to visit a home for old people near our school. It's nine o'clock now. We have twenty minutes before we start for the home. We are going to arrive at the home at about ten. First, we and the old people introduce each other for thirty minutes. Next, we are going to make *origami* with them. At noon, we are going to eat some sandwiches and salad for lunch. After that, we and the old people are going to play an easy game with a cushion together. Then, we are going to learn old Japanese songs from them and sing with them. We are going to leave the home at three. Let's enjoy today!

問5 ブラウン先生は、Bで「世界中を旅行するのが好き」「20か国を訪れたことがある」と言っており、Cで「スペインがいちばん好きでした」と答えている。語句と条件より「どの国がいちばん好きでしたか」とたずねる文にする。

問6 (ア)・(イ) 【全訳】 参照。(ウ) c「グラフ2は、災害の被災者の約30%はもっと多くの水が必要だったことを示しています」 グラフ2参照。 d「ジュンの家族は災害のために食料をいくらかたくわえていて、たいてい悪くなる前にそれを食べます」 グラフ2のあとの本文5～8行目参照。

【全訳】

こんにちは、みなさん。私はジュンです。最近、深刻な自然災害が日本でよく起きています。気候変動がそれらを引き起こしているのかもしれませんが。悪天候は、ときに私たちに深刻な問題をもち来します。私たちはつねに注意して、それに備えておくべきです。それでは、私たちは何をすべきでしょうか。私はそれについて考えました。

グラフ1を見てください。それは1982年から2019年までに日本でも起きた土砂災害の件数を示しています。

グラフ1 日本における土砂災害の件数

2018年には夏に豪雨があったため、3,500件近い土砂災害が起きました。1982年、2004年、2019年にはいくつかの大きな台風が来て、災害を引き起こしました。1982年から2019年までの間の土砂災害の平均件数は1,105件で、2010年から2019年までの10年間のうち7年で、土砂災害の件数は1,105件より多かったです。これは、(ア)このごろ土砂災害がより頻繁に起きていることを意味します。夏と秋に多くの土砂災害が起きますが、冬にもときどき大雪が災害を引き起こします。

深刻な災害が起けると、人々は多くの問題をかかえます。グラフ2を見てください。私はそれをインターネット上で見つけました。それは深刻な災害の被災者がかかえた問題を示しています。複数の回答をした人もいます。

グラフ2 あなたは災害時どんな問題がありましたか。

電気やガスを使うことができなかった。

情報が十分に得られなかった。

水が十分でなかった。

食べ物が十分でなかった。

家族や友人と連絡を取ることができなかった。

その他

最も多くの人が電気やガスを使うことができなかったと答えました。それらは私たちの生活にとっても重要です。電気をたくわえておくことは簡単ではありませんが、私は蓄電池が役に立つこともあると聞いたことがあります。(イ) c私の家族はもうすぐ1台手に入れるつもりです。食べ物と水も重要ですが、十分な食べ物がなかったと答えた人はわずか20%ほどでした。ある種の食べ物は長い間たくわえておくことができます。私の家族は家にいくらかたくわえています。たとえばかの食べ物を

何も手に入れられなくても、約1週間は私たちにはそれで十分でしょう。しかし、注意してください。そうした食べ物も、あまりに長くとくわえてしまうと、古くなって悪くなるかもしれません。私の家族は年に2回それをチェックします。もし半年以内に古くなりかけたり悪くなりかけたりしているものがあれば、私たちはたいていそれらを食べ、新しいものを買います。

情報を手に入れることについての深刻な問題もあります。私たちはふつう、情報を手に入れるためにテレビやスマートフォン、コンピュータを使いますが、災害のとき電気を使うことができないと、それらはうまく機能できません。小型のラジオは乾電池でよく機能するので、持っているときよいものです。

ところで、情報を手に入れることについてもう1つ興味深いアイデアがあるのを知っていますか。ある日本の高校生が、災害のときに伝言バトを使うことを考えています。その鳥は自分の家に帰る強い習性があるので、昔は、人々はメッセージを送るのにそれを利用しました。ほかの多くの方法でメッセージを送ることができるので、(イ) Aそれは今はふつうは使われません。しかし、伝言バトは電気がなくてもメッセージを運ぶことができますので、その生徒は伝言バトが災害のときに私たちの役に立つことが可能だと考えているのです。その鳥はふつう自分の家への一方にしか飛ばないので、このアイデアはすぐに実現しないかもしれません。しかし、私は、それはすばらしいアイデアだと思います。

よりひどい場合には、私たちは自分の家を出て学校の体育館などの避難所に行くかもしれません。災害のときは通りが違って見えるかもしれないので、避難所への行き方をよく知っておくことが重要です。実は、私はこの前の週末にその道をチェックするために家族と避難所へ歩いていきました。(イ) B私の両親はときどきそこに行きますが、ふつうは自動車か自転車を使います。それで、両親にとってそれは興味深い体験でした。私たちはいっしょに歩いて、災害のときにするべきことについてたくさん話しました。災害が本当に起こったとき、きっとこの体験が私たちの助けになると思います。

私たちは災害が起こる前にすべきことがたくさんあります。もちろん、それが私たちに決して起きないことを私は望みますが、それが明日起こるかもしれないということを私たちは覚えているべきです。

問7 (ア) エミーは「病院で病気の人々のために働きたい」のだから、グラフの中でそれに該当する職業は医師か看護師。

10年前のほうがもっと人気があったのは、看護師。また、トモヤが将来つきたいと思っている職業を希望する生徒の数は、2021年には2011年の3倍であると言っている。グラフより条件にあてはまるのは、プログラマー。

(イ) スケジュールより、昼食とお茶の時間の間には博物館へ行くことがわかる。ちらしには「博物館では、城の歴史についての映画が上映されます」とあるので、「映画を見ることによって城について学べます」が適切。

【(ア)全訳】

エミーとトモヤは教室で話しています。エミーは新聞部の一員です。エミーはトモヤに学校新聞を見せます。

エミー：これは私たちが書いた学校新聞よ。これらの2つのグラフを見て。

トモヤ：何についてのものなの？

エミー：毎年、私たちは私たちの学校の100人の生徒に将来つきたい職業をたずねてグラフを作るの。そのグラフは2011年と2021年の私たちの調査からのものよ。それらの違いがわかるわ。

トモヤ：おもしろそうだね。グラフをよく見たいな。

エミー：はい、どうぞ。

トモヤ：きみは病気の人のために病院で働きたいんだよね。きみの将来つきたい職業はグラフにある？

エミー：ええ。それは両方のグラフにあるけれど、10年前のほうが人気があったわ。

トモヤ：なるほど。ああ、この職業を見て。それはとても人気になったね。

エミー：ええ。将来その職業につきたい生徒の2021年の数は、2011年のその3倍よ。

トモヤ：実は、それはほくがととても興味がある職業なんだ。将来この職業につけるといいな。

エミー：がんばって！

【(イ)全訳】

ケイトは日本の中学生です。彼女は家族と若葉城へのバスツアーに参加する予定です。彼女はツアーのちらしとスケジュール表を見ている。

ちらし 若葉城バスツアー

みなさんは、ガイドといっしょに午前中に城の2つの部分を見て回り、午後には城の隣の博物館を訪れます。

ツアーにはわくわくする体験がいくつかあります。

城の西側では、着物を着て写真を撮ることができます。

・昼食時には、日本の伝統的な音楽が等で演奏されます。
・博物館では、城の歴史についての映画が上映されます。
・庭園でのお茶の時間には、まっ茶が出されます。

城を出発する前に、店で買い物を楽しむ時間があります。
詳細については私たちのウェブサイトをご覧ください。

- 問8 (ア) 1. 「チームはポイントをたくさんとりましたが、タクヤはごみを見て悲しく思いました」直後に具体的な内容が述べられている。「ぼくたちはたくさんのごみを集めることができた」ので「たくさんポイントをとった」けれども、「その光景はひどいとはくは思った」、つまり「ごみを見て悲しかった」のである。(イ) 英文後半(Takuya puts the map ... look at it. のあとの部分)の本文1~2行目のナミの発言より、スタート地点と終点は市立図書館。同じく23~27行目で、ボブが、バス停→1つ目の公園→バス停2つ→2つ目の公園→(最後の)バス停のルートを提案しており、続いて、ナミがこれに同意した上で最後のバス停のあとに時間があれば店の周辺を回ることを提案し、さらにタクヤがそれに同意している。この順路を表している選択肢は1か4。英文後半の本文11~13行目のタクヤとナミの会話から、1つ目の公園(ミドリ公園)の近くには郵便局があることがわかるので、4が適切。
- (ウ) b 「ミクは当初チームのメンバーでしたが、その日にすることがあるのでイベントに参加することができません」本文16~18行目参照。 e 「3人の生徒はイベントに作業用手袋を持っていますが、ごみ拾いをするためにほかのものは何も持っていく必要はありません」本文最後から5行目参照。

【全訳】

ナミとタクヤは高校生です。ボブはオーストラリア出身の彼らの同級生です。彼らは放課後に教室で話をしています。

ナミ：ボブ、次の日曜日に何か予定はある？

ボブ：特にないよ。ひまだよ。きみたちは何か予定があるの？

ナミ：ええ。タクヤと私はあおば市で開かれるイベントに参加するつもりなの。そのイベントでは、私たちは通りのごみを拾う予定よ。

ボブ：ごみを拾うって？ それはボランティア活動なの？

タクヤ：ええと、それはボランティア活動のようなものだけど、ゲームのようでもあるんだ。ぼくたちは、チームでごみを集めるのを競うんだよ。このイベントは最近4年間、年に1度開かれてきたんだ。ぼくたちは昨年、初めて参加したんだよ。

ボブ：へえ、それはおもしろそうだね。競うことと通りを掃除することを楽しめるから、よいイベントだね。そのようなイベントがあると知らなかったよ。次回それに参加したいな。

ナミ：本当にそう思う？ それなら、次の日曜日に私たちに加わらない？

ボブ：次の日曜日？ 今年かい？ そんなことできるの？

タクヤ：ええと、実は、そのイベントでは3人で1チームを作るんだ。友達やミクがぼくたちといっしょに参加するつもりだったんだけど、彼女の両親が次の週末に仕事をするので彼女は妹の世話をしなけりばならないんだ。だからぼくたちはきみの助けが必要なんだよ。加わってくれないかな？

ボブ：きみたちをたくさん助けられるかわからないな。でも、やってみるよ。

ナミ：まあ、ありがとう。ボブ。心配しないで。これは単に楽しいイベントよ。

タクヤ：そうだよ。ぼくはきみが加わることができてうれしいよ。じゃあ、ルールを教えるね。第一に、チームのメンバーはいっしょに作業しなければならなくて、個々に作業してはいけない。第二に、ごみを種類にしたがって分別しなければならない。ぼくたちは、集めたごみの種類と量にしたがってポイントをもらえるんだ。たとえば、可燃ごみを100グラム集めたら10ポイントもらえるよ。ペットボトルは100グラムにつき40ポイントで、たばこの吸いがらは100グラムにつき50ポイントだ。合計ポイント数が最も多かったチームが優勝だよ。

ボブ：わあ、たばこの吸いがらはたくさんポイントがもらえるんだね。たばこの吸いがらを探そうよ。

ナミ：もちろん、そうすべきなんだけど、ゲームはそんなに簡単じゃないわ。ゲーム時間は長くないから、ゲームが始まる前に計画を立てることが重要なの。

ボブ：今年のイベント会場は昨年の会場とは違うの？

タクヤ：そうだよ。それは毎年変わるから、ぼくたちは今年の会場を研究する必要があるんだ。ここに地図があるよ。

タクヤは机の上に地図を置き、3人の生徒はそれを見ます。

ナミ：すべてのチームは市立図書館に集合して、午前10時にそ

こからゲームを開始するの。私たちはごみを集めたあと、11時前に市立図書館に戻らなければならないの。1時間しかないから効率的に歩き回る必要があるわ。最初にどこに行くべきかな？

ボブ：店の周辺の場所はどうか？ 店でものを買った人がよく店の近くの地面にごみを捨てるとぼくは思う。市立図書館の近くにたくさんのお店があるから、そこに最初に行こうよ。

ナミ：それは悪くないアイデアだけど、店の従業員がよく店の周辺の場所を掃除しているわ。そこではそれほどたくさんごみを見つけれないかもしれない。私たちはそこに行くべきだけど、最初にはないわ。

ボブ：ああ、それは知らなかったな。それじゃあ、公園はどうか？ 多くの人がそこでものを飲んだり食べたりして、彼らの中には地面にごみを捨てて人もいいるよね。

タクヤ：それはよいアイデアだよ。きっとそこでたくさんのごみを拾うことができると思うよ。会場には2つ公園がある。郵便局の近くのこの公園に行き、それからもう1つの公園に行くべきだね。

ナミ：賛成。ちょっと待って。今、思い出した。昨年、いくつかのバスの停留所でたばこの吸いがらをたくさん見つけたわ。

タクヤ：そうだ、ナミ！ ぼくも思い出したよ。でもそれは、よいことでもあり悪いことでもあったわ。ぼくたちはたくさんのごみを集めることができたけど、その光景はひどいとはくは思ったな。

ナミ：私もよ。あのように地面にごみを捨てることに何も悪い感情を持たない人がいることが信じられなかったわ。

ボブ：わかるよ。イベントでごみを拾うことで少し改善できるといいな。

タクヤ：そうだね。全力を尽くそう。会場には4つバスの停留所がある。どうすればそれらすべてに効率的に行けるかな？

ボブ：これはどうだろう？ 1つ目の公園の前にこの停留所、そして1つ目の公園のあとにこれら2つの停留所、それから2つ目の公園のあとに最後の停留所に行くんだ。

ナミ：うーん、よさそうね。最後の停留所のあとに時間があれば、店の周辺にこの場所に行くべきね。

タクヤ：賛成だよ。この計画は完璧のようだ。きっといい作業ができるよ。

ボブ：そうだといいいな。イベントに何か持っていく必要はある？

ナミ：作業用手袋だけ持っていく必要があるわ。ごみ袋とトングは提供されるの。

ボブ：昼食はどうするの？

タクヤ：すべてのチームは、イベントのあとで市内のいくつかの食品店やレストランで使えるクーポン券をもらえるよ。ぼくらはすてきな食事を楽しめるんだ。

ボブ：それはすばらしい！

英語 放送された英文▶第3回

問題(ア) No. 1

Kevin : I like your sweater very much, Saki. When you wear it, you look so nice. Where did you buy it?

Saki : Thank you, Kevin. I didn't buy it. My mother made it for me.

Kevin : Oh, can your mother make sweaters?

Saki : (チャイム)

No. 2

Kevin : Good morning, Saki. Did you sleep well last night?

Saki : No, Kevin. I couldn't sleep well. I played a video game late at night.

Kevin : Oh, after I play a video game too long, I can't sleep well, either. What time did you go to bed?

Saki : (チャイム)

No. 3

Kevin : What do you usually do when you are free, Saki?

Saki : I often enjoy watching sports on TV.

Kevin : What kind of sports?

Saki : (チャイム)

問題(イ) No. 1

Yurika : Steve, thank you for coming to our concert last week. Look at the pictures of our performance!

Steve : Oh, Yurika, you and your friends were so cool! You're a good singer!

Yurika : Thank you.

Steve : Is the girl playing the guitar next to you Kana?

Yurika : Yes, she is great. The girl playing the drums is a new member, Moe.

Steve : You're all good musicians! I want to listen to your songs again.

No. 2

Yurika : Steve, I got a new video game you wanted to play.

Steve : That's good, Yurika!

Yurika : Let's play it at my house this afternoon.

Steve : Thank you, Yurika, but I must go shopping with my mother. My parents are going to invite my grandmother tonight. We need some things.

Yurika : I see. How about tomorrow?

Steve : OK. I'll call you later.

問題(ウ)

Good morning, everyone. We are going to visit a home for old people near our school. It's nine o'clock now. We have twenty minutes before we start for the home. We are going to arrive at the home at about ten. First, we and the old people introduce each other for thirty minutes. Next, we are going to make *origami* with them. At noon, we are going to eat some sandwiches and salad for lunch. After that, we and the old people are going to play an easy game with a cushion together. Then, we are going to learn old Japanese songs from them and sing with them. We are going to leave the home at three. Let's enjoy today!